

《本学学生対象》

同志社大学

経済学部講演会

白川方明氏は、日本銀行総裁として、在任中リーマンショック、東日本大震災、欧州債務危機等の難局に直面しながら、金融システムを守り抜きその維持・安定を主導されました。今回は本学学生を対象に以下のテーマで講演を行っていただきます。

「中央銀行という存在」

講師：白川方明氏

(前日本銀行総裁、同志社大学客員教授
青山学院大学特任教授)



白川方明(しらかわまさあき)氏 **PROFILE**

福岡県北九州市生まれ。東京大学経済学部卒業。日本銀行に入行。シカゴ大学大学院経済学修士。京都大学大学院公共政策大学院教授を経て2008年3月、日本銀行副総裁(総裁代行)。2008年4月に第30代日本銀行総裁に就任(2013年3月退任)。現職は同志社大学客員教授、青山学院大学国際政治経済学部特任教授。主な著書に「現代の金融政策—理論と実際」(日本経済新聞出版社、2008年)、「バブルと金融政策—日本の経験と教訓」(共編著、日本経済新聞社、2001年)など。

日時：2016年10月19日(水) 4講時(14:55~16:25)

※90分の講演終了後、5分の休憩を挟み、質疑応答時間を設けます。

会場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 RY202

【主催】同志社大学経済学部／同志社大学経済学会

【後援】同志社大学経済学部同経会